PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-004285

(43) Date of publication of application: 09.01.1990

(51)Int.Cl.

G09B 29/00 G01C 21/00

G06F 15/40

(21)Application number: 63-153344

(71)Applicant: SONY CORP

(22)Date of filing:

21.06.1988

(72)Inventor: HAMADA OSAMU

(54) DEVICE FOR DISPLAYING MAP INFORMATION

(57)Abstract:

PURPOSE: To reduce data quantity which should be prepared, to make access at high speed and to continuously change magnifications by constituting map information of plural magnifications and plural maps corresponding to the magnifications, dividing the maps into plural hierarchical levels corresponding to the priority degree of displays and switching the maps and the hierarchical levels according to the magnifications. CONSTITUTION: The map information is constituted of plural magnifications and plural maps corresponding to the magnifications. The maps are divided into plural hierarchical levels corresponding to the priority degree of the displays. The maps and the hierarchical levels are switched in response to the magnifications. Thus, data is divided by the hierarchical levels at every mesh. When the magnification is changed in a range where data of each mesh is used, the maps are controlled to be displayed or not according to the hierarchical levels. As the magnification of the display becomes bigger and the degree of details increases, information whose priority degree is low is successively displayed as well as information whose priority degree is high. Therefore, data quantity can be reduced and the magnifications can be changed continuously or by fine steps at high speed.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

			•
	·		
·			

⑲日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

平2-4285 ⑩公開特許公報(A)

®Int. Cl. 5

庁内整理番号 識別配号

❸公開 平成2年(1990)1月9日

G 09 B G 01 C G 06 F

6763-2C 6752-2F N M 530

7313-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

会発明の名称

地図情報の表示装置

頗 昭63-153344 创特

修

顧 昭63(1988)6月21日 29出

 \mathbf{H} @発 明

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

ソニー株式会社 ⑪出 顖 人

東京都品川区北品川6丁目7番35号

弁理士 杉浦 正知 四代 理 人

1.発明の名称

地図情報の表示装置

り特許請求の簡用

記憶装置に地図情報を格納し、上記地図情報を 上記記憶装置から読み出し、表示装置に表示する ようにした地図情報の表示装置において、

上記地図情報は、複数の倍率と夫々対応した複 数枚の地図からなり、上記地図の夫々は、表示の 優先度に応じた複数の階層レベルに区分されてお り、上記倍率に応じて、上記地図及び上記階層レ ベルが切り替えられることを特徴とする地図情報 の妻示装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この発明は、ナビゲーションシステムに適用さ れる地図情報の表示装置、特に、記憶装置例えば CD-ROMに記憶される地図情報のデータ構成 に関する。

(発明の概要)

この発明では、記憶装置に地図情報を格納し、 地図情報を記憶装置から読み出し、表示装置に表 示するようにした地図情報の表示装置において、

地図情報は、複数の倍率と夫々対応した複数枚 の地図からなり、地図の夫々は、表示の優先度に 応じた複数の階層レベルに区分されており、倍率 に応じて、地図及び階層レベルが切り替えられる ことにより、用意すべきデータ量の低減、高速ア クセス、連続的な倍率の変更が可能とされる。

〔従来の技術〕

ナピゲーションシステムの一つとして、CRT ディスプレイの画面に地図と自車の位置とを表示 する自立航行方式が実用化されつつあり、将来的 には、車外の位置情報を併用する方式も考えられ ている。地図情報は、記憶装置例えばCD-RO Mに記憶されている。従来から知られている地図 のデータベースは、詳細の程度に応じた段階の地 図を用意するものであった。例えば全国図、地方 図、地区図、基本図、詳細図の5段階の地図を用 まする方式が提案されている。これらの地図の段 階の選択は、スイッチ操作等により、可能とされ ている。

[発明が解決しようとする課題]

上述の地図のデータ構成は、地図の倍率(縮尺)の種類が制約を受ける問題があった。地図の倍率は、ユーザーが望む任意の倍率であることが好ましい。若し、従来のデータ構成により任意の倍率を実現しようとすると、地図のレベルとして多数の段階を設けることが必要となり、その結果、データの量が膨大となるのみならず、アクセス回数が増加し、高速の動作ができない問題を生じる。

従って、この発明の目的は、用意すべきデータ量が多くなったり、アクセスが低速となる問題を 生ぜずに、連続的取いは細かいステップで倍率を 変えることができる地図情報の表示装置を提供す ることにある。

シュのデータが使用され、倍率が中間の範囲できい、 2 次メッシュのデータが使用され、倍率がされる。 各メッシュの階層レベルでは、 2 次メッシュの階層レベルでは、 3 かので、一タのでは、 5 かので、一タのでは、 5 がので、一名では、 5 がので、 6 ができる。 6 ができる。 7 ができる。 7 ができる。 8 ができる。 9 がいる。 9 がいる。 9 がきる。 9 がらない 9

(実施例)

以下、この発明の一実施例について図面を参照 して説明する。

第1.図は、この発明を適用することができるナ ピゲーションシステムの一例を示す。第1.図にお [課閥を解決するための手段]

この発明では、記憶装置に地図情報を格納し、 地図情報を記憶装置から読み出し、表示装置に表 示するようにした地図情報の表示装置において、

地図情報は、複数の倍率と夫々対応した複数枚の地図からなり、地図の夫々は、表示の優先度に応じた複数の階層レベルに区分されており、倍率に応じて、地図及び降層レベルが切り替えられる。

(作用)

記憶装置例えばCD-ROMに格納される地図情報は、倍率に応じて複数枚例えば3枚の地図からなる。これらの地図は、倍率の小さい方、即ち、CRTディスプレイに表示される範囲の大きい方から順に0次メッシュ、1次メッシュ、2次メッシュと称される。各メッシュのデータは、表示の優先度に応じて複数例えば(0~9)の10個の階層レベルで区分されている。

ズームキー等のスイッチ操作等で表示の倍率が 変えられると、倍率が小さい範囲では、0次メッ

いて、1がデータバスを示し、データバス1にマイクロコンピュータ2が結合されている。また、マイクロコンピュータ2には、車両センサ3からの出力信号が供給される。車両センサ3として、地磁気センサ(絶対方位を検出する)、車速センサ(走行距離を検出する)、次速機センサ(前後進を検出する)等が使用される。

また、4で示すCD-ROMドライバが設けられ、CD-ROM5に格納されている地図データがCD-ROMドライバ4及びデータバス1を介してマイクロコンピュータ2に与えられる。更に、運転者が操作できる操作スイッチ9が設けられている

マイクロコンピュータ2からのデータが描画プロセッサ6に供給され、描画プロセッサ6により、画像データが形成され、描画データがカラーCRTディスプレイ8に供給される。図示せずも、画像データが供給されるD/A変換器が設けられ、カラーCRTディスプレイ8には、アナログのR

GB出力の画像信号が供給される。カラーCRTディスプレイ8は、車のダッシュボードに取りつけられている。

操作スイッチ9は、第2図に示す構成とされて いる。11は、カーソルキーを示し、カーソルキ ー11により、地図画面上をカーソルが移動し、 画面スクロールがなされ、また、カーソルにより、 機能選択がなされる。12Aは、ズームインキー を示し、12Bは、ズームアウトキーを示す。ズ ームインキー12Aを押すことにより、地図画面 の拡大がなされ、ズームアウドキー12Bを押す ことにより、地図画面の縮小がなされる。13は、 ファンクションキーを示し、ファンクションキー 13により、表示したい項目の選択、目的地の設 定及び目的地の検索等の種々の機能がメニュー形 式で画面の一部例えば右側に表示され、メニュー がカーソルキー11により、選択される。14は、 セットキーを示し、カーソルキー11で選択され た機能を実行する時にセットキー14が押される。 第3図は、上述のナビゲーションシステムの動

作の説明に用いるフローチャートである。 最初にカーソルが移動したかどうかが判断される (ステップ 2 1)。カーソルが移動してない時には、 車両の位置が移動したかどうかが判断される (ステップ 2 2)。 車両の位置が移動してない時には、ズームキー 1 2 A 又は 1 2 B が押されたかどうかが判断される(ステップ 2 3)。

カーソルが移動した時 成いは 車両が移動した時 には、隣接地図データが必要かどうかが判断 いる (ステップ 2 4)。 隣接データが必要でない時 には、カラーCRTディスプレイ 8 に 地 図を は、カラーCRTディスプレイ 8 に 地 図を 表 横 で か がな される (ステップ 2 6)。 隣接 データが必要な時には、CD-ROM 5 からの 地 図データの 扱み出しがな され (ステップ 2 5) がな される。 描 画動作 (ステップ 2 6) がな される。 描 画動作 の 後には、ズームキー 1 2 A 又は 1 2 B が 押 され たかどうかの 判断のステップ 2 3 に移行する。

ズームキー12A又は12Bが押された時には、 ズームの倍率から地図レベルの変更が必要かどう かが判断される(ステップ27)。 地図レベルの

変更が不要な時には、地図をカラーCRTディスプレイ8に表示する描画動作(ステップ29)がなされる。地図レベルの変更が必要な時には、CD-ROM5から地図データが終み出された後に、描画動作(ステップ29)に移行する。ズームキー12A又は12Bが押されない時又は描画動作(ステップ29)の後に、再びステップ21に戻り、上述と同様の動作が繰り返される。

CD-ROM5には、ベクトルデータと文字データとフォントデータとが記録されている。第4 図は、CD-ROM5に記録されるこれらのデータのフォーマットを示す。

ベクトルデータは、線画の 1 リンク毎に第4図 Aに示すレコードを単位として、CD - ROM 5 に記録されている。第4図 Bに示すように、線画は、複数の直線の集合であるリンクとして表現されている。即ち、複数の直線の夫々の始端及び終端の位置の座標を示す座標データ(X(1),Y(1)).(X(2),Y(2)),・・・・がベクトルデータに含まれる。また、ベクトルデータの1 レコードは、

種別、リンク番号、サブ種別、路線番号、階層レベル、補間点数、座標データとからなる。種別は、国道、有料道路、一般道路等の道路の種類を表し、サブ種別は、国道のランク番の種別より無番号は、道路に付された番号のの部分の部分であり、路層レベルは、東示の優先度に、第1の数は、リンク内の始端及び終端の個数(例えば第4図Bの例では、6)を表す。

数である。更に、漢字文字列は、規格化された文字コードである。

フォントデータは、第4図Dに示すフォーマットで、CD-ROM5に記録されている。種別は、フォントの種類を区別するためのデータである。 例えば高速道路番号、国道番号、主要道番号、駐車場等が種別により区別される。フォント番号は、フォントパターンを指定する番号であり、連番は、例えば作成順に付加された連番である。正規化座機は、フォントの表示される位置を示すためのデータである。

CD-ROM5には、第5図に示すように、異なる倍率の3個の地図データが格納されている。この3個のデータは、表示される地図の一辺の長さが大きい方から0次メッシュ、1次メッシュ、2次メッシュと称される。

0次メッシュは、一辺が a の長さの領域の地図 3 0 を 1 個のファイルとしている。 C D - R O M 5 からのデータの読み出しは、ファイルの単位でなされる。 1 次メッシュは、地図 3 0 の一辺 a を

前述のズームイン(拡大)及びズームアウト (縮小)は、地図のベクトルデータに対して、拡 大或いは縮小の倍率と対応する係数を乗じる処理 で実現される。この処理は、措画プロセッサ 6 に よりなされる。 0 次メッシュの地図 3 0 がズーム イン動作で拡大され、1 次メッシュの大きさの地

図31の大きさとなると、0次メッシュから1次メッシュに地図のレベルが変更される。即ち、1次メッシュの地図31がCD-ROM5から読み出される。1次メッシュの地図31がズームイン動作で拡大され、2次メッシュの大きさとなると、1次メッシュから2次には図データのレベルが変更される。2次に地図データのレベルが変更される。 での表示がなれる。ボームイン動作と、一切がよれる。

これらの3段階のレベルで地図の切り替えがされると共に、各段階で階層レベルの変更が倍率に応じてなされる。第6図に示すように、この例では、0~9の10段階の階層レベルが設定されており、CD-ROM5に格納されているデータの各レコードには、階層レベルを示すデータが付加されている(第4図参照)。

上述のように、ズームイン動作或いはズームアウト動作により、0次、1次、2次のメッシュの切り替え、即ち、地図レベルの変更がなされる。

第7図を参照してメッシュ内での階層レベルの変更について説明する。第7図の積軸は、倍率を対数として示し、第7図では、1~50の変化範囲を有するものとしている。倍率が大きい程、地図が拡大して表示される。33A、33B、33Cは、表示及び非表示のしきい値を夫々示す。しきい値33Aは、表示密度が最も低い時に使用さ

れるしきい値であり、破線で示すしきい値33Bは、表示密度が中間の時に使用されるしきい値であり、しきい値33Cは、表示密度が最も高い時に使用されるしきい値である。 表示密度は、操作スイッチ9内のカーソルキー11及びファンクションキー13の操作で任意に設定できる。

これらのしきい値の上側が表示される範囲の階層レベルを表し、これらのしきい値の下側が表示されな範囲の階層レベルを表す。倍率が大きくなるに従って表示される階層レベルが増加する。例えば倍率が最も小さい範囲では、表示密度が印間の時には、階層レベル0及び1のデータが表示され、表示密度が高い時には、階層レベル0、1及び2のデータが表示される。

表示される階層レベルが倍率によって変化するために、ズームインキー12Aが押され続けて、表示される地図が拡大されるに従って、カラーCRTディスプレイ8の地図画面に表示される情報量が増加し、詳細の程度が高くなる。例えばズー

ムイン動作がされると、幹線道路以外により小さい道路が表示されたり、高速道路のインターチェンジの細部の表示がされる。道路以外の情報も、 階層レベルが高くなるに従って表示されるものが 増大する。

第7図に示される階層レベルの決定は、例えば 下式の値の整数をとることによってなされる。 時層レベル

= 表示密度+ (log₁。 ($\frac{\ell}{S}$)) × 5.8859

表示密度: 0 (低い時)、1 (中間の時)又は 2 (高い時)

S:画面に表示される地図の一辺の長さ £:地図データとして持っている一辺の長さ 5.8859:傾きを生じさせるための定数の一例 なお、この発明は、ナビゲーションシステム以 4の地図機器の事示禁習に対しても適用すること

外の地図情報の表示装置に対しても適用することができる。また、記憶装置としては、CD-ROMに限らず、フロッピイディスク等を使用しても良い。

(発明の効果)

この発明に依れば、従来のように、倍率と対応 する複数のレベルの地図を用意するのと異なり、 異なる倍率の地図同士で重複してデータを記憶装 置に持つ必要がなく、データ量が多くなることを 防止できる。この発明は、連続的に或いは細かい ステップで倍率を可変することが容易となり、ア クセス回数の増加により動作速度が遅くなる問題 が生じない利点がある。

4.図面の簡単な説明

第1図はこの発明を適用できるナビゲーションシステムの一例のブロック図、第2図は提作スイッチの配置の一例を示す正面図、第3図はナビゲーションシステムの動作の説明に用いるフローチャート、第4図はCDーROMに記録されている時辺、第5図は近辺データの段明に用いる略線図、第6図及び第7図は地図データの階層レベルの説明に用いる略線図である。

図面における主要な符号の説明

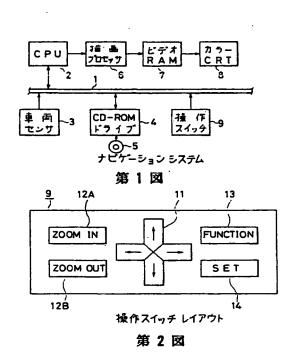
5:CD-ROM、9:操作スイッチ、

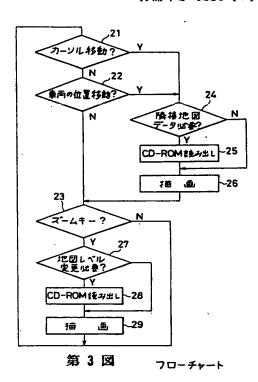
11:カーソルキー、

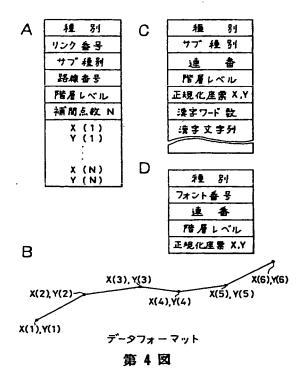
12A:ズームインキー、

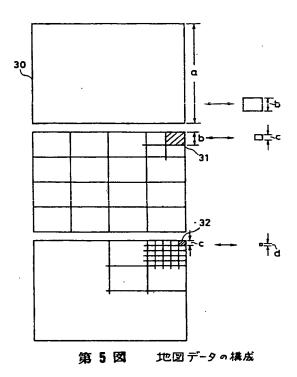
1 2 B : ズームアウトキー.

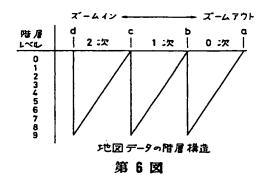
代理人 弁理士 杉 浦 正 知

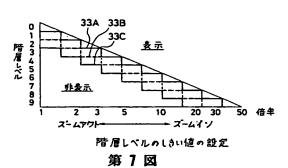












THIS PAGE BLANK (USPTO)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES

☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
Потиер.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

